

【景観形成重点地区：志木駅東口周辺エリア景観誘導基準の事前チェックシート 1/3】

景観形成の方針	1. 活気・にぎわいを感じることができるまちなみを創出する。 2. みどりとゆとりを感じることができる景観を創出する。 3. 楽しく、歩きたくなるまちなみの形成を図る。
---------	--

本エリアは、志木駅前から続く中央通停車場線の沿道に多くの店舗が立地し、志木市民だけではなく、市外からの人が集まるエリアです。そのため、活気やにぎわいを感じる雰囲気を活かしながら、まちなみの連続性や看板等の見え方や色彩等に留意するとともに、オープンスペースにベンチやプランター等を設置し、緑とうるおいを感じられ、楽しく歩きたくなる空間を創出していきます。

項目	自己診断			工夫や配慮を求める基準	市審査	景観形成方針
	適	不適	非該当		適否	番号
1. 建築物・工作物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○1 にぎわいの連続性を創出するために引き込み空間の演出に配慮した。	<input type="checkbox"/>	1. 2. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○2 道路の角地に位置する敷地において建築物を建築する場合は、できる限り建築物の配置や壁面を角地から後退させるか、建築物の壁面に入隅を設ける等、角地のゆとりに配慮した。	<input type="checkbox"/>	1. 2
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○3 道路などの公共空間からの見え方に配慮した配置計画とした。	<input type="checkbox"/>	1. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○4 外壁や屋根は、色彩基準値内の色彩を使用し、かつ、周辺とまちなみの調和がとれた色彩を特に選定した。	<input type="checkbox"/>	1. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○5 老朽化した管理の行き届いていない建築物とならないよう日頃から適切な維持管理ができる工夫をした。	<input type="checkbox"/>	1
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○6 全体としてゆとりと潤いを形成するために植栽等を工夫した。また、周辺環境となじみ、適切な維持管理ができる植種を選定した。	<input type="checkbox"/>	2. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○7 店舗・事務所にあっては店先にプランター等を設けるなど、緑の連続の創出に努めた。	<input type="checkbox"/>	2. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○8 周辺からみたときに雑然とした印象をあたえないよう屋上美化に努めた。	<input type="checkbox"/>	2
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○9 店舗等は通りに面する窓面を大きくとり、ショーウィンドウや屋内を開放的に見せるよう工夫した。	<input type="checkbox"/>	1. 3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○10 金属やハーフミラーなど、光を強く反射する材料を外壁に均一に使用していない。	<input type="checkbox"/>	1
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○11 建築材料は、汚れが目立ちにくく、色あせの少ないものを使用するよう努めた。	<input type="checkbox"/>	1
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○12 アンテナ類は景観に配慮しつつ、可能な限り共有化を図った。また、可能な限り電線類の地中化に取り組んだ。	<input type="checkbox"/>	2. 3

【景観形成重点地区：志木駅東口周辺エリア景観誘導基準の事前チェックシート 2/3】

項目	自己診断			工夫や配慮を求める基準	市審査	景観形
	適	不適	非該当		適否	成方針
					適	番号
2. 屋外広告物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○1 デザインの統一や共架・統合を図るなど、まとまりのあるまちなみの形成に努めるほか、周辺看板の高さ、位置にも配慮し、広告物が駅周辺のまちなみの魅力を高めるような質の高いデザインとした。	<input type="checkbox"/>	1.3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○2 良好な沿道景観を形成するため、歩行者や車窓からの見え方に配慮し、規模はできるだけ最小限に抑えた。また、色彩については、同エリアの色彩の制限基準に配慮した。	<input type="checkbox"/>	1.3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○3 なるべく集約し、すっきりとしたまちなみづくりに努めた。	<input type="checkbox"/>	1.3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○4 照明光が住居内に差し込まないよう適切な光源選定を行った。	<input type="checkbox"/>	1
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○5 周辺の住環境や交通環境に対して光害とならないよう努めた。	<input type="checkbox"/>	3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○6 光源の種類や照明方法、明るさ等について十分に検討し、照明の目的や周辺の景観特性にあったものとなるよう努めた。	<input type="checkbox"/>	3
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○7 窓面に貼り付ける広告を極力控えた。	<input type="checkbox"/>	1.3

【景観形成重点地区：志木駅東口周辺エリア景観誘導基準の事前チェックシート 3/3】

景観形成配慮事項

※上記事前チェックシートの工夫や配慮を求める基準がどの項目に配慮したかわかるように番号も記載してください。また、上記項目以外にも配慮した事項がある場合は自由に記入してください。

行為地周辺の状況 ・景観特性	建物状況（戸建て・集合住宅、店舗等）、色彩、デザインなど周辺の景観状況が分かるよう、記述してください。
具体的な配慮又は工夫の内容	周辺の景観との調和を図るために、配慮した要素・素材・色彩・デザインの工夫などを記述してください。

・志木景観形成ゾーンの色彩基準

【制限される色彩】

色相	明度	彩度
7.5R から 7.5Y	—	6 を超える
7.5RP から 7.5R（7.5R は含まない） 7.5Y から 7.5GY（7.5Y は含まない）	—	4 を超える
7.5GY から 7.5RP （7.5GY 及び 7.5RP は含まない）	—	2 を超える

※アクセント色として、建築物等の壁または屋根の各面（透明なガラス面を除く）、屋外広告物の 1/10 を超えない範囲で制限色を使用することができる。